

JR関西本線(加茂以東)沿線地域公共交通計画改定及び実証実験支援業務に係る提案書評価基準

評価項目		評価の視点		配点
提案書の評価 (プレゼンテーション の説明を含む)	事業への理解	2つの仕様書を踏まえ、計画改定および実証事業の目的・内容を十分理解しているか。		5
	提案内容の効果・効率	計画改定と実証事業を効果的・効率的に進める工夫があるか。		5
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5
	一体的実施の工夫	計画と公共ライドシェア実証を一体的に進める視点があるか。		4
	独創性	提案事業者のノウハウや知識を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか。		3
	スケジュール	業務全体の工程が明確で、各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。		3
プレゼンテーションの評価	取組姿勢	説明内容に説得力があり、業務への取組姿勢が高く、熱意が感じられるか。		3
業務実施面 (事業者の評価)	業務実施体制	提案内容を実施できる人員(人数および経験)が確保されているか。	3	9
		京都府内に、本店・支店又は営業所等を有するなど業務履行に対して至便性を備えているか。	3	
	業務実績	本業務と同種業務の実績があるかどうか、 <u>実績内容・成果が本業務にふさわしいものか。</u>	3	
業務実施面 (技術者の評価)	管理技術者の専門技術力	管理技術者が同種及び類似業務に従事した実績があるか。 (仕様書①・②の双方に類似実績がある場合は4点、片方のみの場合は2点とする。)	4	8
	担当技術者の専門技術力	担当技術者(複数の場合は主たる担当技術者)が、同種及び類似業務に従事した実績があるか。 (仕様書①・②の双方に類似実績がある場合は4点、片方のみの場合は2点とする。)	4	
価格点	満点(5点)×(提案価格のうち最低価格／自社の提案価格) (小数点以下切り捨て)			5
合 計				50
無効となる条件の有無				有 ・ 無
特記事項(審査委員としての講評)				